

# 農 大

# だより

令和7（2025）年度版

令和8年3月31日発行  
愛知県立農業大学校

〒444-0802 岡崎市美合町字並松1-2  
Tel : 0564-51-1601 Fax : 0564-51-4831  
E-mail noudai@pref.aichi.lg.jp  
ホームページ : <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/noudai/>



## CONTENTS

- 1 卒業特集
- 2 専攻トピックス
- 3 トピックス
- 4 SNS 投稿 diary

愛知県立農業大学校  
公式HP



Instagram



X (旧 Twitter)



# 校歌

作詞 校歌制定委員会  
作曲 新島 健

一、老松そびえる 追進の  
常盤の緑 受け継いで  
今 新しい 農業の  
しるべを此処に 打ら建てよう  
われらの母校

希望みなぎるところ 県農大

二、段戸の峰の 空高く  
光さらめく 三河湾  
濃尾平野の 緑こく  
生命はぐくむ 学び舎で  
われらの母校

大地ゆたかに実る 県農大

三、歴史ゆかしき 我が郷土  
この地の集う 若人よ  
情熱あふれる その意気  
明日に向かい飛び立とう  
われらの母校

友よ永遠に学ぼう 県農大



## 卒業に寄せて



校長 島岡勝隆

皆さん、ご卒業おめでとうございます。

これまで皆さんを温かく支えてくださったご家族の皆様にも、心より感謝申し上げます。

振り返れば、この2年間は実践と挑戦の連続でした。専攻実習や農家派遣実習、プロジェクト学習、卒業論文などを通して専門的な知識と技術を身につけ、課題を科学的・論理的に解決する力を培ってきました。さらに、農大祭やスポーツ大会、海外研修では仲間と協力し、組織を運営する力を伸ばしました。全寮制での生活は、互いに支え合い、自主性と協調性を育むとともに、かけがえのない友情を築いた、大切な時間だったと思います。

本校は昭和9年、追進農場として創設されました。「追進」とは、当時の教育指導者 山崎延吉先生が名付けたもので、「後に続く者は、先に行く者に追いつき、追い越し、さらに進め」という、若者の限りない前進力への願いが込められています。どうかこの精神を胸に、変化を恐れず挑戦し続けてください。社会で求められるのは、人としての力です。誠実に努力し、素直に学び、感謝の心を持って人に貢献することが、信頼と成功につながります。

最後に、皆さんへ言葉を贈ります。

「人生は選択の連続です。自分が選んだ道に間違いはありません。必ずその先に未来があります。だからこそ、今を大切に生きてください。」

皆さんと過ごした一年間は、私にとっても大切な時間でした。ありがとう。卒業生の皆さんの未来が、希望に満ち、輝かしいものとなることを心よりお祈りしています。



山崎延吉先生

## 卒業式

教育部農学科では、令和7年度卒業式を3月6日(金)に挙行し、75名の学生が本校を巣立ちました。当日は晴天に恵まれ、卒業生の門出を祝福するような穏やかな一日となりました。卒業生は、専攻実習や農家派遣実習、プロジェクト活動、海外派遣研修、体育祭や農大祭、学生寮での生活など、2年間の大学校生活での多彩な経験を胸に、厳粛な雰囲気の中式典に臨みました。



## 受賞者一覧

### 優秀賞(愛知県知事賞)

宮本 茜 (露地野菜)

### 優秀賞(大学校長賞)

岩田 悠良 (施設野菜)

渡辺 拓海 (露地野菜)

小阪 壮 (鉢物・緑花木)

### 精励賞(大学校長賞)

若林 怜輝 (鉢物・緑花木)

内藤 愛陽 (切花)

川田 恭平 (作物)

松井 羅惟 (果樹)

森 将悟 (露地野菜)

前田 宙輝 (施設野菜)

間瀬 翔 (酪農)

潮見 夢葉 (養豚・養鶏)

### 特別賞(大学校長賞)

庄司 充希 (施設野菜)

### 全国農業大学校協議会長賞

星井 暁名 (露地野菜)

### 農業大学校同窓会全国連盟会長賞

大場 丈泰 (露地野菜)

式典では、卒業生全員の名前が呼ばれた後、島岡校長から卒業生総代・宮本茜さんに卒業証書が授与されました。続いて、成績優秀者や実習に精励した学生に対し、県知事賞や大学校長賞などの表彰が行われました。

その後、校長式辞に続いて、愛知県知事代理の五十嵐農業水産局技監及び野田同窓会長から心温まる祝辞をいただきました。

在校生代表として、作物専攻1年の左右田倫子さんが卒業生への感謝と励ましを込めた送辞を述べ、続いて露地野菜専攻の星井暁名さんが2年間の思い出と今後の決意を語る答辞を述べました。式は静かに、しかし温かく閉式となりました。



宮本 茜さん



岩田悠良さん



星井暁名さん



大場丈泰さん

## 送 辞 (要約)

本日、晴れて御卒業を迎えられた皆様に在校生を代表して心よりお祝い申し上げます。

この一年間、私たちは実習を通して、多くのことを先輩方から学びました。圃場での作業や機械の扱い方、作物への向き合い方など、分からないことばかりの私たちに、先輩方はいつも優しく丁寧に教えてくださいました。うまくいかず戸惑った時も、理由を説明しながら分かりやすく指導してくださったおかげで、考える力を身につけることができ技術力も向上することができました。

これからは、先輩方が築いてこられた伝統や想いを私たちが受け継ぐ番です。教えていただいた技術や姿勢を大切に、より一層努力を重ね、この学校をさらに発展させていきます。そしていつか私たちも後輩にとって誇れる存在になれるよう日々精進してまいります。

卒業される皆様はそれぞれの新たな道へ進まれると思いますが、この農業大学校で培った知識と経験、そして仲間との絆は、どんな困難に直面しても必ず皆様を支えてくれるはずです。皆様の未来が大きく実り、多くの人々に希望を与えるものとなりますよう心よりお祈り申し上げます。

御卒業される先輩方、これまで本当にありがとうございました。そして本日は誠におめでとうございました。先輩方の御健勝と御活躍を心から祈念し、送別の言葉とさせていただきます。



在校生代表  
左右田 倫子

## 答 辞 (要約)

本日、私たちは卒業の日を迎えました。このような晴れやかな式を挙行していただき、心より感謝申し上げます。卒業生を代表して心からお礼申し上げます。

2年前の春、私たちは農業大学校の門をくぐり入学しました。初めての寮生活は不安でしたが、和耕寮での生活は素敵な仲間たちに出会え、仲間の優しさに触れることができました。そんな友人と過ごした和耕寮での日々は充実し、時には喧嘩したり、夜遅くまで語り合ったり、泣いたり笑ったりといつの間にか多くの思い出ができ、かけがえのない場所となっていました。毎日、寮の中ではしゃいで笑い合う声が今は懐かしく思います。

私は学生会長を任せて頂きましたが、うまくいわずに悩んだり落ち込んだりすることも多くありましたが、その度に励ましてサポートしてくれる友人のおかげで、私自身とても成長できました。常に元気づけてくれた友達、話を聞いてほしい時に一緒にいてくれた友達には、思い返せばきりがいいほどみんなの笑顔、気持ちに助けられました。農大で出会った素敵な友人。相談に乗ってくれる先生に恵まれた私は本当に幸せ者です。みんなと出会えて良かったと心から感謝します。

瞬く間に過ぎていった2年間。いつでも会える距離にいた仲間が、これからはすぐに会えなくなります。しかし、私たちが築いた絆、心の距離はこれからも変わることはありません。

私たちは農業大学校で学んだ技術、知識、実践力、多くの出会いや様々な経験を活かし、それぞれの道で幾つもの困難を乗り越え農業の未来を担う人材の一員として大いに活躍することを誓います。

名残は尽きませんが、在校生の皆様のご活躍と、先生方の末永いご健勝、愛知県立農業大学校のますますのご発展を祈念し、卒業生答辞いたします。



卒業生代表  
星井 暁名

## 卒業パーティー (学生会)

式後には、学生会主催の卒業パーティーが和耕寮食堂で開かれ、ビンゴゲームなどで盛り上がり、先生と学生が思い出を語り合う姿が見られました。卒業生は今後、就農・就職・進学とそれぞれの道を歩み始めます。農大で学んだ力を糧に、未来へ大きく羽ばたいていくことを期待しています。

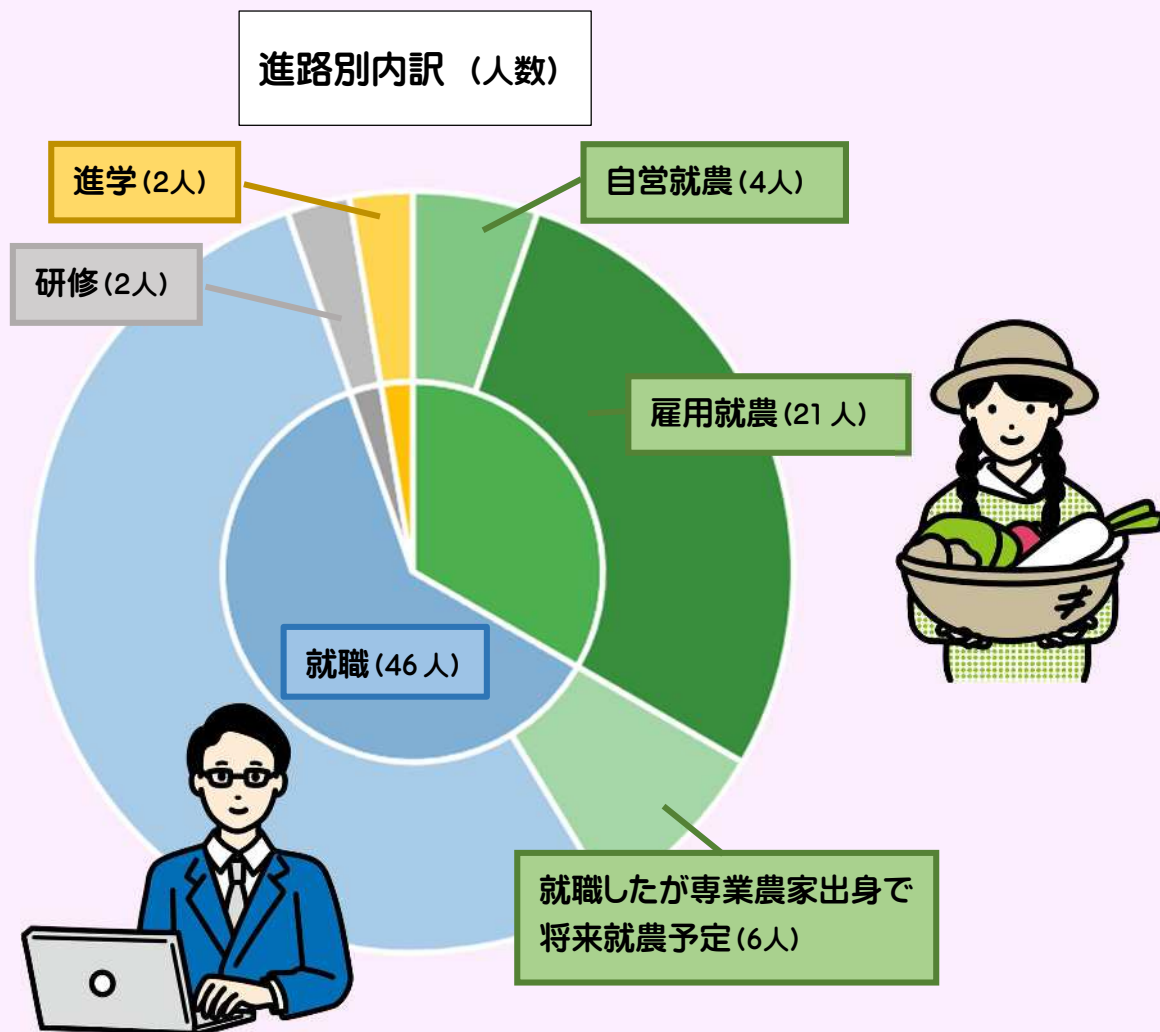


## 卒業生の進路状況

卒業生 75 人の進路は、グラフのとおりです。

農家出身者で、卒業後、親元などで就農する者（自営就農）が 4 人で卒業者に占める割合は 5.3% でした。農業法人へ就職する者（雇用就農）は 21 人（28.0%）でした。

また、一般企業等へ就職する者（就職）は 46 人（61.3%）ですが、その就職先は、公務員（農業技術）2 人、JA 等 17 人、市場・流通関係 4 人、造園関係 3 人など合計 33 人が今後も農業を支援する人材となっていきます。



# 専攻トピックス

最近の各専攻で話題になったことや実習風景などをお届けします！

## ○専攻別学生数

(注)カッコ内は女子の内数

区分	鉢物・緑花木	切花	作物	果樹	露地野菜	施設野菜	酪農	養豚・養鶏	計
1年	7(0)	8(1)	6(1)	15(4)	15(3)	13(2)	16(11)	7(3)	87(25)
2年	6(0)	8(2)	8(2)	13(3)	13(4)	15(2)	9(4)	4(4)	76(21)
計	13(0)	16(3)	14(3)	28(7)	28(7)	28(4)	25(15)	11(7)	163(46)



鉢物・緑花木

## 露地での花苗生産に向けて防草シートを張り直しました！

鉢物・緑花木専攻では、施設内で栽培することが多いですが、パンジーやビオラなどの花苗は露地ほ場で栽培しています。



来年度の花苗生産に向けてボロボロになっていた防草シートの張り替えを専攻の1年生総動員で行いました。春の強い風やほ場に埋まっていた石に苦労しながらも、綺麗に張り直すことができました。新しくなった露地ほ場を活用して、品質の良い花苗をたくさん生産できるように頑張ります！



切花

## 卒業式の演台の花を生けました

切花専攻では、毎年卒業式の演台に飾る生け花を担当しています。今年はフラワー装飾技能士の先生が立ち会い、空間を活かした華麗な作品が完成しました。



今回のポイントは、まだ蕾が固いサンシュユやレンギョウ、ハナモモを温室内で開花させて季節を先取りできる工夫を施したところ。2年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。



露地野菜

## 作業効率の改善に向けて

農作業は効率が大切です。学生は実習時間内に作業が終わるように毎回頑張っています。その中で、マイカー線という長い紐を巻く作業に時間がかかっていました。

何とか時間を短縮できないかと考える学生が現れ、マイカー線を巻き取る補助器具を自発的に作り始めました。学生が問題を認識し、自ら課題を立て、解決するため行動を起こしたことにとっても感心しました。今後も様々なことに興味や疑問をもって行動できるように頑張ってもらいたいです。





**施設野菜**

## スイカを定植しました！

施設野菜専攻では例年、夏場の品目としてハウス内でスイカを栽培しています。他の専攻でも夏にスイカを販売するため、今年度は定植時期を早めて他専攻よりも早く収穫・販売し、皆さんに夏の訪れを早く感じられるようにしたいと思っています。

大玉と小玉のスイカを栽培するので楽しみに！



**作物**

## 次作へ向けた準備が進む！

耕耘を始め、畔塗り作業など来年度に向けたほ場の準備を進めています。学生は使ったことがない機械ばかりで戸惑いながらもしっかりと作業を覚えていきます。来年度、直播栽培を行うほ場を2ほ場増やして行う予定です。



**果樹**

## 美味しいマーマレードが出来ました！

3月4日、果樹専攻1年生は、加工演習室でマーマレードを作製しました。

事前に何色のマーマレードを作製するか決め、班ごとにそれぞれ黄色、オレンジ色、赤色のマーマレードを作製しました。透明感のある、きれいなマーマレードを作製することができました。作製後、みんなで試食会を行い、どのマーマレードが美味しいか話しながら食べました。加工演習後、マーマレードを校内販売で販売しましたが、職員



の人気が根強く、すぐに完売してしまいました。

今回作ったマーマレードは、班ごとに1瓶ずつ、ダルメイン世界マーマレードアワード（アマチュアの部）に応募する予定です。





## 遂にソルガムサイレージが完成!

11月号、1月号で紹介したソルガムサイレージがついに完成し、開封しました。

サイレージは酸素に触れないようしっかり密閉して発酵させることが大切ですが、いつの間にかカラスが覆っているビニールに穴が空いてしまいました。カビが生えていないか心配でしたが、いざ開けてみると、甘く爽やかな香りがする状態の良いサイレージに仕上がっていました。

播種から収穫、裁断、サイロ詰めまで半年以上かけたサイレージ作りはとても大変でしたが、学生にとって非常に貴重な経験になりました。



## 新たに貯卵庫を設置しました

養鶏専攻では、愛知県特産地鶏の名古屋コーチンを始め、ボリスブラウン(赤玉鶏)やジュリアライト(白玉鶏)、烏骨鶏、アローカナ、岡崎おうはんを飼養しています。また、その鶏卵の40%は洗卵後にパック詰めして実習などで販売し、残りは無洗卵で鶏卵販売業者に出荷しています。出荷方法は養鶏エリア内の貯卵室まで鶏卵販売業者が車で来て、そこで引き渡しています。

全国で高病原性鳥インフルエンザが頻発する中、外来者が養鶏エリア内部に入ることはウィルス侵入のリスクを高めることから、この度、養鶏エリアの外部に貯卵庫を設置しました。

貯卵庫は今年度に設置した消毒ゲートと併せて、学生の防疫対策への意識向上効果も大きく、飼養管理技術の向上にもつながることと期待しています。



## トピックス

### 終業式を行いました

3月13日(金)に終業式を行いました。1年生が大講義室に揃い、一年間を締めくくる行事です。

島岡校長からは、追進(「後に続く者は、先に行く者に追いつき、追い越し、さらに進め」いう若者の限りない前進力への願い)の心を胸に抱き、人間性を高めることの大切さを学生へ伝えられました。そして、人生は選択の連続であり、だからこそ今を大切にしてほしいと話がありました。

1年生は、実習や勉強に一生懸命取り組み、多くの経験を通して成長しています。次年度は最上級生として後輩の見本となります。さらに経験を積み大きく成長することを期待しています。



### ニューファーマーズ研修の閉講式を開催しました

2月26日(木)にニューファーマーズ研修の発表会及び閉講式を開催し、15名が研修を修了しました。

今年度の研修生は、地域の支援を受けてイチゴやナスで新規就農を目指す方のほか、有機農業主体の経営を志す方、観光農園や六次産業化を中心とした経営を目指す方など、バラエティー豊かな顔ぶれでした。

発表会では、それぞれが1年間かけて練り上げた就農計画を発表し、就農に向けた強い決意が感じられる内容となりました。

閉講式後には、研修生全員でLINEグループを作成し、今後も交流と情報交換を続けていくことを確認し合っていました。

研修生はこの後就農し、各地域の担い手として活躍していくことが期待されます。

農大では、来年度もこの研修を開講し、専業農家として農業経営を目指す人材の育成を図ってまいります。



## 第1回合同就職相談会を開催しました

2月27日(金、全課程対象)・3月3日(火、全課程対象)、3月10日(火、畜産課程対象)に合同就職相談会を開催し、1年生88人が参加しました。

合同就職相談会は、本校学生に求人を希望する会社・事業所等が参加し、採用担当者から直接説明を聞くことができる機会です。例年3月と6月の2回開催しています。

今回は、3日間で65の会社・事業所等の参加があり、採用担当者とともに本校卒業生である先輩社員の参加も多く見られました。相談会では参加した学生からの質問も多く、積極的な姿勢が見られました。

### 農起業支援ステーション



また、今回初めて、学生の進路指導の一環として、会場内に「就農説明会」ブースを設置しました。ブースでは農大就農企画科内「農起業支援ステーション」の職員が、就農のために必要なノウハウなどを説明し、参加した11名が熱心に話を聞いていました。

今後も、学生の就農相談先として活用されるステーションを目指します。



## 入学説明会を実施しました

3月19日(木)に入学者説明会を実施しました。来年度の入学予定者は81名です。午前中は本校の講義の内容、寮生活、諸経費を説明し、入学式までの準備をお願いしました。

午後からは、学生証の個人写真撮影や実習服の採寸を行い、保護者の方は後援会の役員決めを行いました。順調に新学期の準備が進んでいます。

新1年生の入学を心よりお待ちしております。



## 学生ビジネスプランコンテストで本校学生が入賞しました！

一般社団法人 AgVenture Lab 主催「学生ビジネスプランコンテスト JUMP Vol.5」ファイナリスト発表会が2月28日(土)に東京大手町で開催され、果樹専攻1年の井上真梨子さんと高橋栄名さんのチームが入賞し、農林中央金庫賞を受賞しました。

全国の応募総数 169 件のうち書類・面談審査を通過した 10 チーム



農業高校で培った園芸技術と、日々の実習で学んできた果樹の栽培技術を土台に「どうすればもっと果樹を身近にできるか」という熱い思いをしっかりとプレゼンできたのが評価されたようです。

この発表会は、技術だけでなく、考える力と伝える力も大きく成長できたことを実感できるよい機会となりました。

によるファイナルステージで、チーム井上は、果樹の小型化や根域制限といった栽培技術を活用した『自宅で果樹を楽しめるレンタルモデル』について発表しました。



SNS 投稿 diary

農大公式アカウント: Instagram・X(Twitter)  
アカウント名 **[aichinoudai]**

通番 (投稿日) 内容

168 (2月24日) 2/25 農産物実習販売



169 (3月2日) トラクター作業研修

170 (3月2日) 合同就職説明会



171 (3月3日) 3/4 農産物実習販売

172 (3月6日) 仔牛も大きくなりました

173 (3月6日) 卒業式に贈る花束



174 (3月6日) 卒業式に飾る生け花

175 (3月9日) 秋ギク用の畑を耕しました

176 (3月10日) 牛の放牧始めました



177 (3月10日) 卒業式(3/6)

178 (3月10日) 3/11 農産物実習販売

179 (3月11日) 仔牛のフレッシュチェック

180 (3月12日) 卒業生にエール



181 (3月16日) 終業式(3/13)

182 (3月17日) サイレージ開封



183 (3月17日) 3/18 農産物実習販売

184 (3月18日) 鼻紋



Follow Me !!

